

新しい車両盗難「リレーアタック」に注意！

北児童クラブ

2 / 14
木



スマートキーから出ている微弱な電波を盗んで車のロックを解除し、エンジンを開始させて盗む手口「リレーアタック」から車を守ろうと江南警察が子どもたちに呼びかけました。

この日はバレンタインデー。子どもたちは、スマートキーの電波を遮断する缶を家族にプレゼントをするためメッセージを書き、ドーナッツ（株）ルビア提供）を詰めました。

また、一緒に参加した北地域自治組の皆さんが、スマートキーの電波を遮断する缶の効果を確かめました。



木育カフェで大口町のいい所を知ろう

南児童センター

2 / 25
月

南児童センターで木育カフェが開かれました。

木育カフェを始めて4年目になる今回は、大口町の子育て情報と四季を紹介。グループに分かれ、ヒノキのキーホルダーを作りながらマイブームと児童センター・子育て支援センターのいい所探しをテーマに話しが弾みました。

子育て中でも時間を上手に使った皆さんのマイブーム情報は、他のお母さんも興味津々でした。木育カフェは今後も開催されます。情報交換の場として利用してみてください。





▲生ごみ処理機



▲粉碎機



▲食べ残しを回収

給食センターで堆肥作り

給食センター

2/8 金

給食センターでは、給食の食べ残しや調理時に生じた野菜くずなどを使って堆肥を作り、ごみの減量化、再資源化に取り組んでいます。

堆肥は、食べ終わった給食を配送車で回収→センターで食べ残しや野菜くずなどを粉碎→脱水→生ごみ処理機の中で、微生物などによって発酵処理をおこない完成させます。

現在、作った堆肥は希望者に無料配布(ビニール袋詰め約5kg)しています。家庭菜園などで資源の循環利用をしてみませんか？

週によって堆肥ができる量が変わります。必要な方は事前に電話でお問い合わせください。

▽家庭菜園をおこなっている方

月・火・水曜日(1人2袋まで)

▽農家の方 木・金曜日

問合せ先 学校給食センター

☎95-2111



▲でき上がった堆肥



▲地域の総合相談窓口「地域包括支援センター」井上健さん



▲はぐろ薬局 薬剤師 奥村智宏先生



▲「脳トレ体操」皆さん真剣ですが楽しく体験しました

超 超高齢社会!? みんなで学ぼう

南地域自治組織

3/3 日

今は元気でも、高齢になっていく自分や家族のことは、誰でも心配になるものです。もしものときに備え、住みなれた家で暮らし続けるために福祉講座「超超高齢社会!? みんなで学ぼう」が開催されました。

はぐろ薬局 奥村さんの「お薬の飲み方や管理のコツ」では、薬の飲み合わせや食べ合わせ、副作用、また救急・災害時など緊急対応時に、薬のトラブルを防ぐ『お薬手帳』の重要性を分かりやすく説明していただきました。

他に町内介護事業所の説明もあり、「大口町は他の市町に比べ、事業所や制度が充実していることが分かりました。今日いただいた、いざというときに頼りになる相談窓口の資料は大切に保管しておきます」と参加者。



▲お薬手帳はスマートフォンアプリでも管理できます